

真鶴 自治会だより

ふれあい・思いやり・たすけあい

町政懇談会報告

去る5月24日自治会連合会は恒例の町政懇談会を青木健町長、松本教育長に出席をいただいで、町政に対する新町長の抱負をお聞きすると共に、情勢の変化が激しい政治経済の下、真鶴町住民として自立を目指す真鶴町のあり方について懇談しました。

2時間足らずの限られた中では語りつくせぬものを多分に感じましたが、「自治会は町政の大きな柱」と自治会の重要性を示した町長とは、今後折に触れ住民の意向を伝える意見交換を行い住みよい活力のある真鶴町を目指して努力をしてゆくことを確認しました。以下当日の懇談会内容を議事録にしたがって主要な点を報告いたします。

住民の法的代表は議員である。しかし、今日この席にいる自治会役員も又その代表者であり、住民そのものである。自治会の仕事は自分達の住む地域を明るく、生き生きと、そして親しみのある地域にすることであるが、そのためには、行政との間に密接な公聴、広報というパイプが必要である。そのパイプを通じた情報を基に実践する行動的団体でなければならぬ。こんな観点から今日の懇談会が行われてほしい。

昨年自立の町を目指すことを決意し、その上で誕生した新しい青木町長が町政へのリーダーシップをどのように発揮するかを冒頭に披露していただき、その後、町長の抱負に対し、意見やら、日頃考えている問題や処理に困っている問題などを役員個人の考えとして発言し、行政側の町長や教育長にそれらに対する考えを披瀝して頂き、今、町の中にどんな問題があるかをそれぞれが共有し、町は今後の町政に反映して頂くとともに、自治会も、地域に役立つ自治会になるためにはその運営を如何にするかの判断材料と理解し、今後の実践活動に資する。・・・こんな趣旨で懇談会を実施した。

冒頭の町長の抱負
1. 「合併してお金にゆとりか、自立して特色のある町づくりか」の判断に町民は後者を選んだ。その後に町政を託された私(町長)は先ずは

町が一致団結することに専念してきて、新年度にあたり広報「真鶴」4月号に施政方針とその裏付けとなる予算を記載し、町民にお知らせしてあるが、

2. 次第に回復基調にある日本経済の中真鶴町の振興策は

① 観光産業の振興・・・

・ 自然環境に恵まれた真鶴、景観法を活用し、美の基準に従い美しい町並みの整備を心がけたい。しかし、まちづくり条例も一部見直しをし、個性の尊重、若者の住める町を考えたい。

・ 真鶴港再整備・・・5年間15億円の国の予算を元に真鶴港再整備強化は岩漁港の整備も併せておこなって行きたいものと国・県と話し合い中である。

・ 広域農道(小田原〜湯河原線)早期完成を目指す。

この三つを軸に観光資源の増強を図る。観光産業に直接携わる業者だけでなく一般商店も住民も観光立町を意識した取り組みを望みたい。具体的には学校体験学習の受け入れを契機に観光業者ばかりか、遊漁船業者の協力を得て官民協力して観光客の増大、リゾート客の獲得を図る。真鶴港・岩漁港を結んだ真鶴丸の観光資源開発を企画する。広域農道は荒廃農園の活性化を図るとともに渋滞激しい真鶴道路の緩和の1手段として、また、非常時の輸

送道路としても開通を急ぎたい。

② 人口増大策

・ 真鶴町を高齡化社会↓長寿社会へ
・ 定年退職者の受け入れ・・・
・ 活力ある定年退職者の住居環境の整備、福祉の充実・文化施設その他の整備

教育長の発言

① 幼・小・中生徒の安全対策・・・
学校より家庭が主力、真鶴の場合通学路に家並みが続いているので特別な対策は不要と考えるが、日常の挨拶運動が大きな橋となる。励行を願いたい

② 生涯学習の具現化

以上の後個別問題について質疑を交わした

① 防犯防犯関係

(問) 小田原市の断水事件に関連し・・・
真鶴の給水対策は

(答) 1.タンクの用意と配水槽の緊急遮断弁の用意で防げる。

・ 家庭用防災備品の展示即売会を6月下旬自治会と共催で情報センターにて実施
(問) 防災倉庫設置場所に町有地を
使えぬか

(答) 具体的に場所の指示があれば、検討し支障なければ許可する。

② 福利厚生関連

・ 平台町営住宅に付いて・・・
・ 空き室になったら対応を考えたい
・ 長坂住宅・・・目下建設中の3階建て1段落とし、以降は財政との関連で検討する。入居者の募集は今夏過ぎを予定。

③ 環境対策

・ お林の倒木対策・・・補植も一部行っている。倒木の1部は売却し、緑基金に繰り入れた。
・ 山の神社社の破損修理・・・
・ 町管理の倒木での破損したものであり町が弁償し修理することになるが、社の管理の主体が不明確。
・ 瀬戸道の修理・・・住民の苦情であっても、町づくり審議会
で状況をよく調査し再審する案件であった。・・・今後の対応の良き経験となる材料とチャンスを失った。

・ 犬の糞、猫公害・・・住民モラルの問題、官民共同で啓蒙活動を
・ ごみ収集・・・各所でルールが守られていない。(別項記事参照)

皆さんの周りに自治会未加入者はいませんか？

先日の町政懇談会の中でも町長は自治会隣組の大切さを認めていました。行政的にも重要な役割を持っている、大きな災害のときは、何をおいてもご近所の手助けの力が必要です。大きい町・小さい町関係なく初期救助等は近くの他人が一番頼りになります。みんなで同じように負担し協力し合う町づくり！すなわちみなで協力しあっていくことで、近所の輪ができ、いざとなったら協力の輪が出来ると確信しています。

小田原市	87%
湯河原町	90.7%
箱根町	68.3%
県下平均	80.42%
真鶴町	59.4%

行政職員のなかでも加入していない方もいるとの声を聞くので、町長も調査するとのこと。転入住民に対しては、住民課窓口にて案内し加入促進していく、周りに未加入者がいた場合、声を掛け、新加入者がいた場合気持ちよく受け入れ仲間を増やしてください。決して強制できるものではないが、一町民として賛同して頂いても良いのではないのでしょうか。

自治会連合会部会関係事業

月日	上半期事業	月日	下半期事業
4月27日	防犯パトロール（警察合同）	10月	成人学級（後期） 生涯学習推進のつどい 秋の全国地域安全運動 普通救命講習会
5月	体育部長会 消防協力会理事会 消防協力会総会・日赤説明会	27日	防犯パトロール（警察合同）
5月22日	春季町民ソフトボール大会	11月	成人学級（社会見学） 体育部長会事業検討会 広報部会編集会議
5月29日	ビーチクリーンアップ2005 広報部会編集会議 教育部会	27日	防犯パトロール（警察合同）
6月5日	防犯パトロール（警察合同）	12月	消防団幹部との懇談会 自治会だより（第48号）発行 防犯パトロール（警察合同）
6月27日	町民ソフトボール大会男女 自治会だより（第46号）発行 防犯防災部会 成人学級（前期）	1月16日	消防出初式
7月27日	防犯パトロール（警察合同）	27日	防犯パトロール（警察合同）
7月	夏季防犯パトロール活動 自主防災組織研修会	2月	広報部会編集会議 教育部会
8月	夏季防犯パトロール活動 教育部会 体育部長会 広報部会編集会議	27日	防犯パトロール（警察合同）
9月	秋季町民ソフトボール大会男子 秋季町民ソフトボール大会女子 体育部長会 自治会だより（第47号）発行	3月	自治会だより（第49号）発行 体育部長会 生涯学習推進のつどい
27日	防犯パトロール（警察合同）	27日	防犯パトロール（警察合同）



毎月27日は「防犯デー」

我々の周りでも安眠の自由を奪った連続放火事件、周りで起こっている凶悪事件、限らない恐怖で怯えるときがいつやってくるか判らないこの頃、我々自治会連合会は小田原警察署生活安全課と真鶴町は協力し、安心して住める街づくりを目指し、地域住民の皆様の協力を得て、危険地域等 警察官の感覚と違うパトロールするべき所を確認して、パトロール強化の箇所を依頼しました。今までに 山ゆりの自治会・岩中央自治会・土肥道自治会は完了。

今後の警察官同行パトロール予定は

みさき自治会	6月27日
城北自治会	9月27日
城口自治会	10月27日
丸山自治会	11月27日
西自治会	12月27日
東自治会	1月27日

尚 7・8月は夏季防犯パトロールが開催される為ありません
尚 7・8月は夏季防犯パトロールが皆さんのご協力お願いいたします。詳しい時間は「自治会長」まで問い合わせください！



あってはならない 通り魔事件



昨今の新聞で大阪豊中市の自転車で切りつけられて怪我をしたとのニュースを聞いて驚いた。世の中には隠れた性格異常者が突如現れて犯罪を起こす。楽しく日常生活を送る住民に不安感を引き起こさせる異常な挑戦である。犯罪者は住民の中に隠れて世間の騒ぎを面白おかしく見ている。私たちの真鶴町はこのような事件が起こりにくい町ではあるが、最近の放火事件を振り返ると安閑としてはいられない。しかしこの真鶴にもこれと同じような事件が日常茶飯事に行われて、住民の心を傷つけている。

・それは犬の糞公害とルール違反のごみ投棄だ
自然景観に恵まれ、観光立町のため環境美化を目指す街中ので、目に付く犬糞公害、と無分別なごみ処理である。このことで一般住民がどれだけ困惑しているか。犬の糞の置き去りや、ルール違反のごみ処理は、当のご本人はしてやったりと人影に隠れて知らぬ顔、まるで豊中市の通り魔犯人の様だ。この犯人は人の身体に傷を負わせないが、住民の心に深い傷を負わせて隠れている。まことに始末に負えない。

犬や猫は飼うものではなく一緒に住むものだ。家族の一員という気持ちになればこの問題は自然と解決する。ごみ問題も町中が「住民の共有する我が家」と考えたらなくなるだろう。心したいものである。

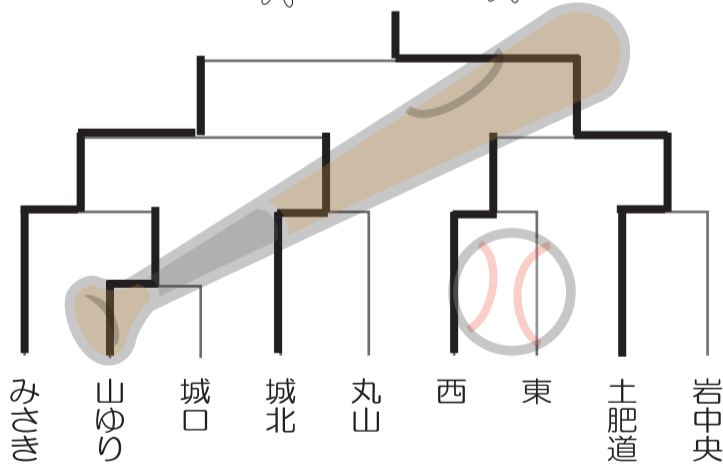
平成17年5月31日
真鶴町観光美化推進協会
会長 錦織 潔

ソフトボール大会

5月23日第27回春季町民ソフトボール大会が開催されました。ソフトボール日和の曇り空で今回も熱戦が繰り広げられました。優勝候補の城口が早々と敗れ、城北も若さのみさきに敗れ、決勝戦はみさきと土肥道の戦となり、土肥道のチーム力で優勝を飾りました。

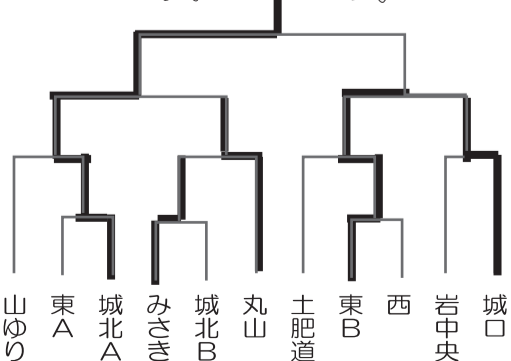
体育部会 西自治会 橋本昭弘

土肥道



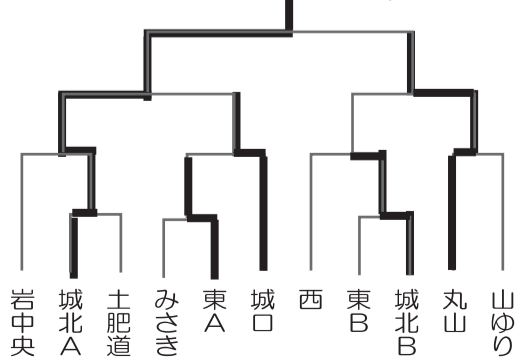
男子

城北A



女子

城北A



ソフトバレーボール大会
6月5日町民ソフトバレーボール大会が開催されました。熱戦の結果は次のとおりです。